

## 日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年11月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

\* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

### I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2019年11月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比2ヶ月連続の減少となる8.5%減の140.3万TEU。1-11月の累計では前年同期比0.2%増の1,626.7万TEU。
- (2) 国別では、韓国（7.6%増）、ベトナム（34.3%増）、インド（4.3%増）などが増加となったものの、日本（20.7%減）、中国（17.3%減）、台湾（2.2%減）などは減少。地域別では、ASEAN（22.0%増）、南アジア（5.7%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「家具及び家財道具」（寄与度1.8%減）、「自動車部品」（同1.5%減）、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（同0.7%減）、「おもちゃ」（同0.7%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は、3ヶ月ぶりの減少となる20.7%減の4.9万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（58.8%減）が2ヶ月連続で大幅な減少、2位の「車両機器及び部品」（24.9%減）が2ヶ月連続の減少、3位の「タイヤ及びチューブ」（0.6%減）が5ヶ月ぶりの減少、4位の「建設機械」（29.7%減）が25ヶ月ぶりの減少。
- (5) 中国は、7ヶ月連続の減少となる17.3%減の81.9万TEU。1位の「家具及び家財道具」（30.5%減）が11ヶ月連続の減少、3位の「一般電気機器」（5.8%減）が4ヶ月連続の減少、4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（19.4%減）が3ヶ月連続の減少。香港は11ヶ月連続の減少となる33.7%減の1.7万TEU。
- (6) 韓国は、2ヶ月ぶりの増加となる7.6%増の7.7万TEU。2位の「一般電気機器」（40.2%増）及び6位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（56.5%増）が2ヶ月連続の増加、7位の「繊維及びその製品」（20.6%増）が19ヶ月連続の増加。
- (7) 台湾は、15ヶ月ぶりの減少となる2.2%減の5.6万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（23.1%減）、2位の「自動車部品」（38.3%減）及び4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（13.2%減）が2ヶ月連続の減少。
- (8) ASEANは、全体では43ヶ月連続の増加となる22.0%増の29.7万TEU。ベトナムは44ヶ月連続の増加となる34.3%増の14.0万TEU。ベトナム積みで1位の「家具及び家財道具」（32.2%増）が前年比9ヶ月連続で30%を超える増加、2位の「繊維及びその製品」（25.3%増）が20ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（14.1%増）が7ヶ月連続の増加。
- (9) 南アジアは、全体では17ヶ月連続の増加となる5.7%増の8.9万TEU。インドは17ヶ月連

続の増加となる 4.3%増の 6.7 万 TEU。インド積みで 1 位の「繊維及びその製品」(10.1%増)及び 2 位の「家具及び家財道具」(25.4%増)が 17 ヶ月連続の増加、4 位の「セメント、石、砂、粘土等」(13.1%増)が 2 ヶ月連続の増加。

表-1 2019年11月:積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-11月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,403,447	▲8.5	100.0	16,266,932	0.2
日 本	48,726	▲20.7	3.5	617,525	1.0
韓 国	77,021	7.6	5.5	841,039	9.4
台 湾	56,014	▲2.2	4.0	654,620	8.7
中国+香港 計	835,816	▲17.7	59.6	9,981,889	▲7.7
中 国	819,047	▲17.3	58.4	9,749,461	▲7.5
香 港	16,769	▲33.7	1.2	232,428	▲15.6
マカオ	8	26.0	0.0	137	▲21.7
ASEAN 計	297,176	22.0	21.2	3,155,585	25.9
シンガポール	11,107	28.2	0.8	111,819	21.7
フィリピン	10,958	▲9.5	0.8	128,649	10.2
マレーシア	35,873	25.2	2.6	348,715	27.3
インドネシア	34,405	▲3.9	2.5	394,609	11.5
タ イ	54,697	12.5	3.9	616,349	19.5
ベトナム	140,125	34.3	10.0	1,442,898	33.5
カンボジア	8,437	74.0	0.6	96,576	47.8
ミャンマー	1,574	119.9	0.1	15,968	111.3
南アジア 計	88,687	5.7	6.3	1,016,136	10.5
スリランカ	4,485	▲1.2	0.3	58,077	26.2
バングラデシュ	7,668	19.3	0.5	94,309	1.8
パキスタン	9,811	9.6	0.7	105,155	9.5
インド	66,723	4.3	4.8	758,596	10.8

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの 8 ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの 4 ヶ国、合計 18 ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

## II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目（「家具及び家財道具」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」、「建築用具及びその関連品」）の合計荷動き量は、2ヶ月連続の減少となる12.6%減の31.3万TEU（シェア22.3%）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は4ヶ月連続の減少となる11.3%減の21.7万TEU。「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は2ヶ月連続の減少となる14.6%減の6.1万TEU、「建築用具及びその関連品」は4ヶ月連続の減少となる16.6%減の3.5万TEU。

(2) 「繊維及びその製品」は2ヶ月ぶりの増加となる6.2%増の16.4万TEU。

(3) 「一般電気機器」は4ヶ月ぶりの増加となる1.3%増の10.2万TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」は4ヶ月連続の減少となる2.9%減の4.6万TEU。

(4) 「自動車部品」は4ヶ月連続の減少となる41.7%減の3.3万TEU、「タイヤ及びチューブ」は5ヶ月ぶりの減少となる1.6%減の4.4万TEU。

表-2 往航:2019年11月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-11月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	216,793	▲11.3	▲1.8	▲1.8	15.4
2. 繊維及びその製品	164,385	6.2	0.6	5.7	11.7
3. 一般電気機器	101,904	1.3	0.1	▲1.7	7.3
4. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	60,593	▲14.6	▲0.7	2.6	4.3
5. おもちゃ	52,787	▲17.8	▲0.7	2.4	3.8
6. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	46,352	▲2.9	▲0.1	2.5	3.3
7. タイヤ及びチューブ	44,205	▲1.6	▲0.0	2.7	3.1
8. 履物及び附属品	38,769	7.7	0.2	5.4	2.8
9. 建築用具及び関連品	35,225	▲16.6	▲0.5	▲3.9	2.5
10. 自動車部品	32,700	▲41.7	▲1.5	▲7.0	2.3

### Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120		
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420		
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%		
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700		
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130		
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%		
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470		
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800		
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%		
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410		
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880		
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%		
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%		

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位: US\$/20ft, US\$/40ft)			2019年12月4日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	1,350	1,580	1,290	1,400	0		
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	1,760	1,950	1,650	1,740	0		
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	9.8%	13.3%	0.0%	-25.4%	-18.1%	-35.8%	-33.3%			
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	14.6%	11.7%	2.3%	-24.5%	-22.3%	-36.3%	-36.0%			
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	2,340	2,390	2,050	2,200	0		
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	2,920	2,970	2,640	2,750	0		
		前年比	20ft	14.3%	8.1%	22.0%	27.3%	14.8%	12.5%	2.2%	-14.9%	-17.9%	-26.8%	-28.3%			
			40ft	14.4%	5.2%	17.8%	25.0%	16.3%	10.7%	1.7%	-16.1%	-20.2%	-25.4%	-28.4%			
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	1,640	1,630	1,660	1,630	0		
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	1,930	1,920	1,940	1,910	0		
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-8.4%	9.7%	3.0%	-12.8%	-8.9%	-21.0%	-3.0%			
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-8.0%	8.0%	-1.4%	-18.2%	-10.3%	-26.0%	-3.0%			
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	2,650	2,630	2,670	2,660	0		
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	3,030	3,020	3,050	3,050	0		
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	17.1%	10.3%	5.1%	-8.0%	-4.7%	-7.3%	4.3%			
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	13.8%	13.4%	6.1%	-14.6%	-5.9%	-13.4%	4.1%			

表-5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0			
11月	60.6	34.8	4.6			

## 日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年11月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

\* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

### I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2019年11月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比2ヶ月連続の減少となる1.5%減の56.4万TEU。一方、1-11月の累計では前年同期比0.5%増の631.6万TEU。
- (2) 国別で見ると、韓国（3.7%増）、台湾（34.4%増）、ベトナム（9.2%増）、インド（4.3%増）などが増加となったものの、日本（9.1%減）、中国（20.6%減）などが減少。地域別では、ASEAN（7.4%増）、南アジア（14.0%増）ともに増加。
- (3) 品目別では「木材及びその製品」（寄与度2.3%減）、「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（同0.8%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は5ヶ月連続の減少となる9.1%減の5.9万TEU。品目別の2位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「肉及びその調整品」（5.1%減）が4ヶ月連続の減少、3位の「家具及び家財道具」（18.9%減）が7ヶ月連続の減少、4位の「野菜及び種苗類」（3.5%減）が5ヶ月連続の減少。
- (5) 中国は、2ヶ月連続の減少となる20.6%減の13.1万TEU。1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（41.1%減）が2ヶ月連続の減少、2位の「木材及びその製品」（35.8%減）が17ヶ月連続の減少、5位の「レジン等の合成樹脂」（8.6%減）が3ヶ月ぶりの減少。6位の「繊維及びその製品」（16.9%減）が2ヶ月連続の減少。香港は4ヶ月連続の減少となる30.1%減の1.8万TEU。
- (6) 韓国は2ヶ月ぶりの増加となる3.7%増の6.5万TEU。1位の「動物用飼料」（15.6%増）が4ヶ月ぶりの増加、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（41.2%増）が5ヶ月ぶりの増加、5位の「果物類」（7.9%増）が6ヶ月連続の増加。
- (7) 台湾は3ヶ月ぶりの増加となる34.4%増の6.9万TEU。1位の「採油用の種及び油脂」（221.8%増）が4ヶ月連続で大幅増加、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（90.1%増）が8ヶ月ぶりの増加、3位の「鋼材及びその製品」（65.5%増）が2ヶ月連続の増加。
- (8) ASEANは、全体では26ヶ月連続の増加となる7.4%増の15.9万TEU。ベトナムは、2ヶ月連続の増加となる9.2%増の4.2万TEU。ベトナム揚げで3位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（126.2%増）が4ヶ月連続の増加、6位の「鋼材及びその製品」（47.3%増）が3ヶ月ぶりの増加、7位の「レジン等の合成樹脂」（6.8%増）が16ヶ月連続の増加。

- (9) 南アジアは、全体では2ヶ月ぶりの増加となる14.0%増の6.3万TEU。インドは2ヶ月ぶりの増加となる4.3%増の4.4万TEU。インド揚げで1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（19.5%増）が2ヶ月ぶりの増加、2位の「繊維及びその製品」（19.0%増）が8ヶ月連続の増加、3位の「果物類」（82.1%増）が2ヶ月連続の増加。
- (10) 2019年11月のインバランス（往航を100とした場合の復航の比率）は、前月比3.8ポイント改善の40.3%。インバランスを国・地域別に捉えると日本122.4%、韓国86.0%、台湾122.9%、ASEAN53.7%、南アジア70.1%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は17.8%。

表-1 2019年11月：揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-11月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	564,425	▲1.5	100.0	6,315,891	0.5
日本	59,480	▲9.1	10.5	708,940	3.6
韓国	65,438	3.7	11.6	704,954	11.4
台湾	68,846	34.4	12.2	607,622	8.9
中国+香港 計	148,568	▲21.9	26.3	1,895,716	▲13.8
中国	130,845	▲20.6	23.2	1,679,325	▲15.2
香港	17,724	▲30.1	3.1	216,391	▲1.2
マカオ	33	102.1	0.0	422	43.3
ASEAN 計	159,300	7.4	28.2	1,692,462	10.2
シンガポール	16,857	5.7	3.0	178,831	14.8
フィリピン	11,607	▲4.5	2.1	134,119	5.7
マレーシア	30,783	50.0	5.5	284,617	45.4
インドネシア	26,814	▲22.3	4.8	353,194	▲6.2
タイ	22,513	2.7	4.0	242,055	5.9
ベトナム	42,495	9.2	7.5	442,029	8.0
カンボジア	2,292	▲2.9	0.4	25,578	2.9
ミャンマー	5,941	199.2	1.1	32,038	80.6
南アジア 計	62,760	14.0	11.1	705,775	4.7
スリランカ	2,579	41.4	0.5	25,983	19.7
バングラデシュ	2,978	47.5	0.5	39,231	0.8
パキスタン	13,560	44.4	2.4	123,075	5.2
インド	43,642	4.3	7.7	517,486	4.2

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

## II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は2ヶ月連続の減少となる5.1%減の8.9万TEU。
- (2) 「動物用飼料」は3ヶ月連続の増加となる4.6%増の5.5万TEU。
- (3) 「採油用の種及び油脂」は3ヶ月連続の増加となる51.4%増の4.0万TEU。
- (4) 「家具及び家財道具」は6ヶ月連続の増加となる18.0%増の3.1万TEU。
- (5) 「レジン等の合成樹脂」は19ヶ月連続の増加となる31.7%増の2.7万TEU。

表-2 復航:2019年11月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-11月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	88,680	▲5.1	▲0.8	▲6.0	15.7
2. 動物用飼料	55,102	4.6	0.4	▲0.9	9.8
3. 採油用の種及び油脂	39,706	51.4	2.4	3.2	7.0
4. 家具及び家財道具	30,650	18.0	0.8	9.0	5.4
5. レジン等の合成樹脂	27,478	31.7	1.2	39.4	4.9
6. ニッケル、銅等の非鉄金属鉱	26,133	121.5	2.5	54.1	4.6
7. 繊維及びその製品	25,469	20.2	0.7	8.8	4.5
8. 木材及びその製品	24,411	▲34.7	▲2.3	▲27.9	4.3
9. 肉及びその調整品	23,720	16.8	0.6	6.7	4.2
10. 鋼材及びその製品	19,357	79.7	1.5	6.0	3.4



### Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表－3 復航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)											(単位 : US\$/20ft, US\$/40ft)		2020年1月7日	
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710	
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820	
		2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750	
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820	
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	4.5%	0.0%	-8.0%	6.3%	14.1%	1.4%	0.0%	5.6%	
			40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-1.3%	-3.6%	-6.0%	4.0%	6.6%	-6.1%	-4.9%	0.0%	
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880	
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020	
		2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810	
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000	
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	0.0%	-2.3%	6.1%	6.1%	15.2%	3.6%	-11.4%	-8.0%	
			40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	1.9%	-7.1%	0.0%	-0.9%	6.8%	10.3%	-5.9%	-2.0%	
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930	
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210	
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940	
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210	
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	24.1%	21.5%	1.1%	1.1%	0.0%	-10.2%	-1.1%	1.1%	
			40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	27.0%	23.8%	1.6%	1.7%	-0.8%	-9.4%	-3.4%	0.0%	
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350	
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730	
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250	
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540	
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	9.8%	22.1%	0.0%	0.0%	-11.7%	-13.6%	-11.3%	-7.4%	
			40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	17.3%	20.1%	-5.7%	-23.0%	-16.2%	-18.1%	-13.6%	-11.0%	

表－4 復航:コンテナ運賃の推移(2019年/2020年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)											(単位 : US\$/20ft, US\$/40ft)		2020年2月7日	
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750	
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820	
		2020年	20ft	750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	840	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	2.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	0.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810	
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000	
		2020年	20ft	830	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	1,030	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	-5.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	1.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940	
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210	
		2020年	20ft	910	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	1,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	-5.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	-4.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250	
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540	
		2020年	20ft	1,290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	1,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	-7.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	-5.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	

#### IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0	53.8	37.8	8.4
11月	60.6	34.8	4.6	56.8	35.7	7.5